

# 2018年度（2019年3月期） 第1四半期 決算説明会

2018年 7月27日  
セイコーエプソン株式会社

## ■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

## ■ 事業利益について

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

## ■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て      比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

年号：断りが無い限り、会計年度を示す

- 2018年度 第1四半期決算
- 2018年度 通期業績予想

## 2018年度 第1四半期実績 | ハイライト



	2017年度		2018年度		前年同期比			
	(億円)	1Q実績	%	1Q実績	%	増減額	増減率	
売上収益		2,548		2,604		+56	+2.2%	
事業利益		167	6.6%	146	5.6%	-21	-12.7%	
営業利益		146	5.8%	134	5.2%	-11	-8.2%	
税引前利益		144	5.7%	143	5.5%	-1	-0.8%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		102	4.0%	111	4.3%	+9	+9.4%	
EPS* (円)		28.97		31.70				
為替レート	USD	111.08		109.06				
(円)	EUR	122.12		130.09				
* EPS: 基本的1株当たり当期利益								
		前年同期に対する 為替影響額 (億円)		USD	EUR	その他 通貨合計	合計	
		売上収益		-14	+25	-4	+5	
		事業利益		+4	+16	-4	+15	

3

- 2018年度 第1四半期実績は、ご覧の通りです。
- 売上収益は、前年同期比 56億円 増収の 2,604億円、事業利益は、21億円 減益の 146億円、四半期利益は、9億円 増益の 111億円となりました。
- 当四半期の為替変動による影響額は、売上収益で 5億円 のプラス影響、事業利益で 15億円 のプラス影響となりました。
- なお、4月27日に開示した通期業績予想に対する当四半期の進捗状況ですが、ウェアラブル・産業プロダクツが若干の未達であったものの、そのほかのセグメントは順調に推移し、連結合計では概ね期初の予想通りとなりました。

- 第1四半期は、期初予想の前提に対して、一部の中南米通貨を除き、USDを中心に円安方向に変動
- 事業利益への為替影響は、円安の場合USDはマイナス影響を与える一方、EUR・その他通貨はプラス影響となることから、全体で軽微なプラス影響

### ◆USD/EUR 対円レート

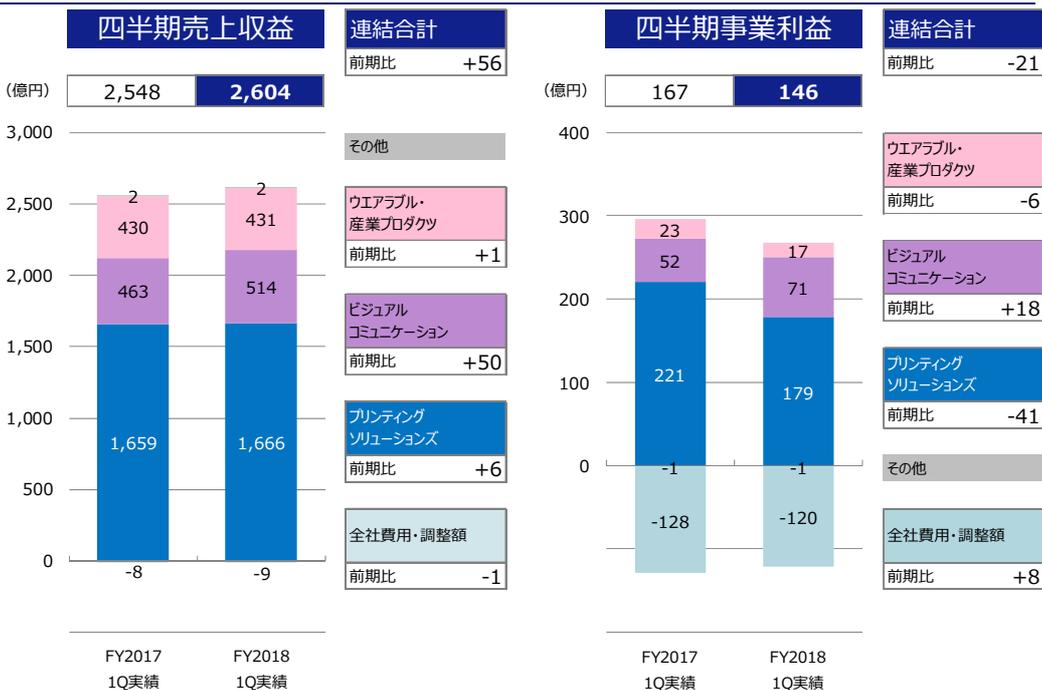


### ◆他通貨為替 対円レート



- 期初予想前提に対する為替変動の影響についてご説明します。
- 第1四半期は、期初予想の前提に対して、一部の中南米通貨を除き、USDを中心に円安方向に変動しました。
- その結果、売上収益には、プラスの影響がありました。
- 事業利益への影響は、円安の場合、USDはマイナス影響を与える一方で、ユーロやその他通貨はプラス影響となることから、全体では軽微なプラスとなりました。
- 今後、足元の為替レートから、ユーロやその他通貨が円高方向へ、USDが円安方向に進行した場合、事業利益に対してマイナスの影響が発生する可能性があります、適切に対応を図ってまいります。

# 2018年度 第1四半期実績 | 事業セグメント別



- こちらは、売上収益、事業利益のセグメント別の内訳です。
- 以降のスライドで、セグメント別に実績のご説明をいたします。

(億円)

プリンティングソリューションズ	2017年度 1Q実績	2018年度 1Q実績	前年 同期比
売上収益	1,659	1,666	+6
プリンター	1,151	1,163	+12
構成比 IJP	81%	82%	
SIDM	9%	9%	
その他	10%	9%	
プロフェッショナルプリンティング	474	462	-11
その他	36	40	+3
事業間売上収益	-3	-0	+2
セグメント利益	221	179	-41
セグメント利益率	13.3%	10.8%	

◆ IJP:  
 ・大容量インクタンクモデルは好調な販売継続  
 ・インカートリッジモデルは価格維持施策により販売減少  
 ・インクは減少

◆ SIDM:  
 前年同期並み

◆ 大判プリンター:  
 ・サイネージ、テキスタイル、ラベル分野の順調な販売が継続  
 ・フォト・グラフィックスは競合他社の影響により減少

◆ POSプリンター:  
 案件の2Q以降へのスライドで販売減少

IJP : Inkjet Printers  
 SIDM : Serial Impact Dot Matrix Printers

- プリンティングソリューションズの前年同期との比較は、ご覧のとおりです。
- 当セグメントは増収・減益となりました。
- プリンター事業の売上収益は、増収となりました。  
 インクジェットプリンターは、ビジネスモデルを変革する戦略に沿って販売を進めた結果、大容量インクタンクモデルは、エマージング地域、先進国ともに好調な販売が継続し、大幅な増収となりました。また、インカートリッジモデル本体は、欧米での競合他社のプロモーションが継続するなか、過度な価格対応をせずに、価格維持施策を堅持したことで販売減少となりましたが、本体合計では増収となりました。  
 インク売上は、大容量インクタンクモデル用のインクボトルが増加した一方で、インカートリッジが減少し、インク合計では減収となりました。
- プロフェッショナルプリンティングは、  
 大判プリンターのサイネージ・テキスタイル・ラベル分野の販売が順調に拡大した一方で、フォト・グラフィックス分野で、競合他社のプロモーションの影響を受けたほか、POSプリンターで、北米における一部案件の第2四半期以降へのスライドがあったことなどから、事業全体では減収となりました。
- セグメント利益は、大容量インクタンクモデルの増収や為替のプラス影響があったものの、インクの減収、プロフェッショナルプリンティングの減収影響のほか、戦略製品の販売強化のための費用投下を実施したこと、  
 加えて、ベンダー火災に起因するインカートリッジモデルの本体生産が、第2四半期へシフトしたことに伴う費用発生の後倒しがあった前年同期と比較し、当期は通常の本体生産に伴う費用発生であったことなどにより、セグメント全体で減益となりました。  
 なお、プリンター事業のセグメント利益に占める割合は、5割程度となりました。
- また、期初予想に対しては、大容量インクタンクモデルが6月に累計販売台数3,000万台を達成し、年間目標である950万台に向けて順調なスタートを切るなど、プリンター事業・プロフェッショナルプリンティングともに、売上収益、セグメント利益は期初予想通りとなりました。

(億円)			
ビジュアルコミュニケーション	2017年度 1Q実績	2018年度 1Q実績	前年 同期比
売上収益	463	514	+50
セグメント利益	52	71	+18
セグメント利益率	11.4%	13.9%	

◆ プロジェクター：  
 ・ 高光束モデルや超短焦点モデルの販売増  
 ・ ワールドカップ需要や教育需要獲得により販売増

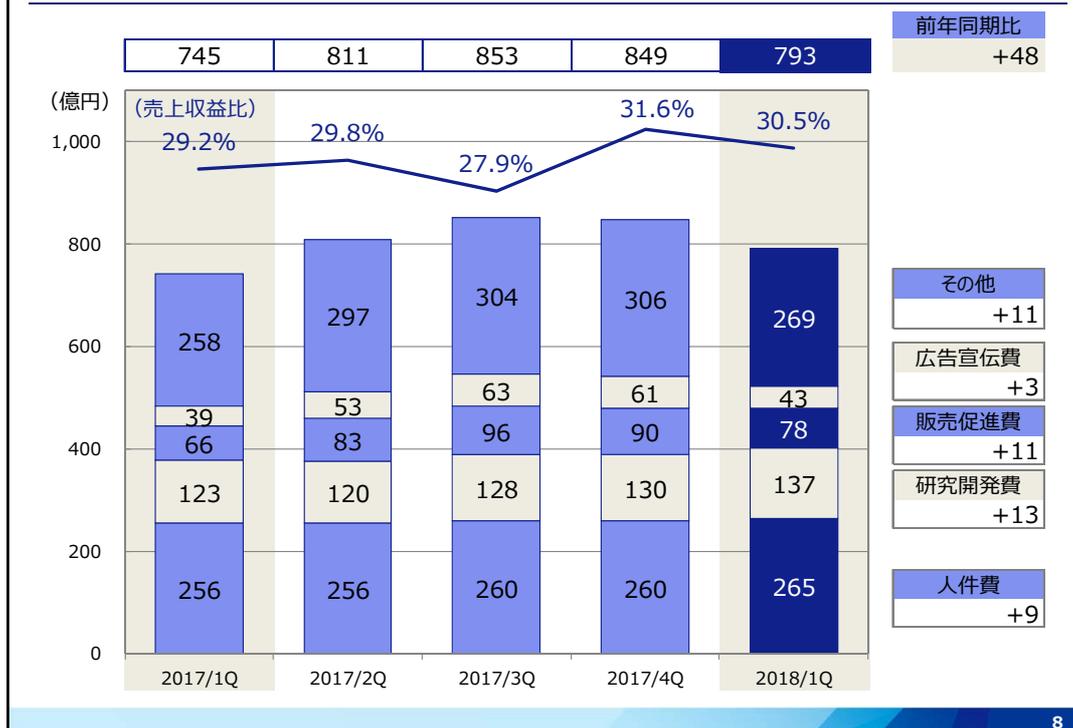
(億円)			
ウェアラブル・産業プロダクツ	2017年度 1Q実績	2018年度 1Q実績	前年 同期比
売上収益	430	431	+1
ウェアラブル機器	136	123	-12
ロボティクスソリューションズ	69	74	+4
マイクロデバイス他	241	249	+7
事業間売上収益	-17	-16	+1
セグメント利益	23	17	-6
セグメント利益率	5.6%	4.1%	

◆ ウォッチ・ムーブメント：  
販売回復に至らず  
 ◆ ロボット：  
好調な販売が継続  
 ◆ 水晶：  
スマートフォン向けで減少  
 ◆ 半導体：  
ファンドリーが好調

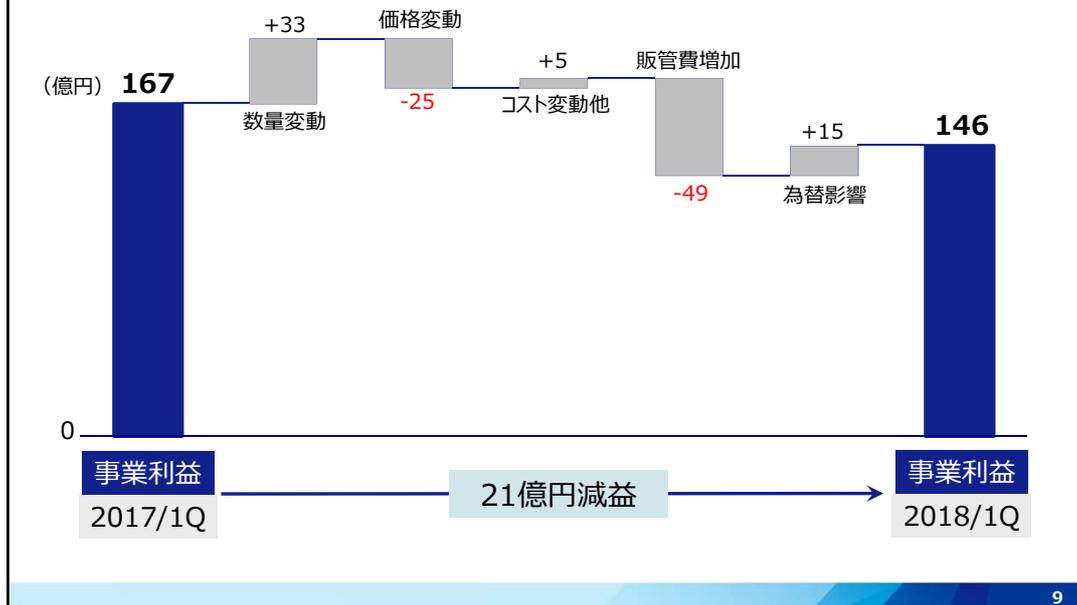
- ビジュアルコミュニケーションは、プロジェクターで、レーザー光源搭載の高光束モデルや超短焦点モデルの販売増加があったほか、ワールドカップ需要や、アジアでの教育需要の獲得などもあり、増収となりました。高光束モデルは、東京お台場のプロジェクションマッピングを活用したデジタルアートミュージアム - MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless - に数百台採用されるなど、今後の事業の成長を担う製品のひとつとして期待しています。
- セグメント利益は、将来成長に向けた費用投入も進めていますが、増収に加え、為替のプラス影響もあり、増益となりました。
- 期初予想に対しては、為替のプラス影響もあり、売上収益、セグメント利益ともに、若干の上振れとなりました。
- ウェアラブル・産業プロダクツの売上収益は前年同期並みとなりました。ウェアラブル機器は、ウォッチが販売回復に至らず、減収となりました。ロボティクスソリューションズは、前年同期にスマートフォン関連向けに需要の高かったICハンダーが減少したものの、ロボットでさまざまな顧客・用途の拡大が進んだことで、好調な販売が継続し、増収となりました。マイクロデバイス他は、水晶で、需要の中心が中・低価格製品であったことに加え、スマートフォン向けの数量が減少したものの、半導体が好調に推移したことで、増収となりました。
- セグメント利益は、ウェアラブル機器で収益性の改善が進みました。一方で、マイクロデバイスは、水晶での減収影響に加え、製造拠点のある地域の現地通貨高により、為替のマイナス影響を受けたことから、減益となりました。以上により、セグメント利益は減益となりました。
- 期初予想に対しては、売上収益は、為替のプラス影響により期初予想並みとなりましたが、セグメント利益は、ウェアラブル機器および水晶がそれぞれ小幅な未達となったことから、セグメント全体では若干の未達となりました。

## 販売費および一般管理費 主要科目別推移

EPSON  
EXCEED YOUR VISION



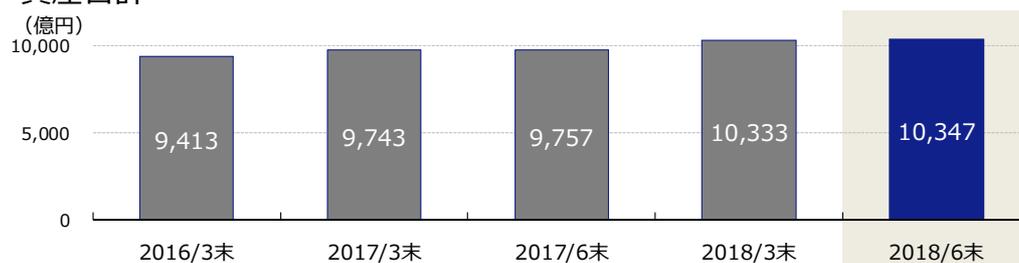
- 販売費及び一般管理費の四半期推移は、ご覧のとおりです。
- 第1四半期は、前年同期から48億円の増加となりました。
- これは、プリンティングソリューションズの将来成長に向けた研究開発、および、継続的に実施している戦略製品のプロモーション活動の強化や、販売体制の強化などによるものです。



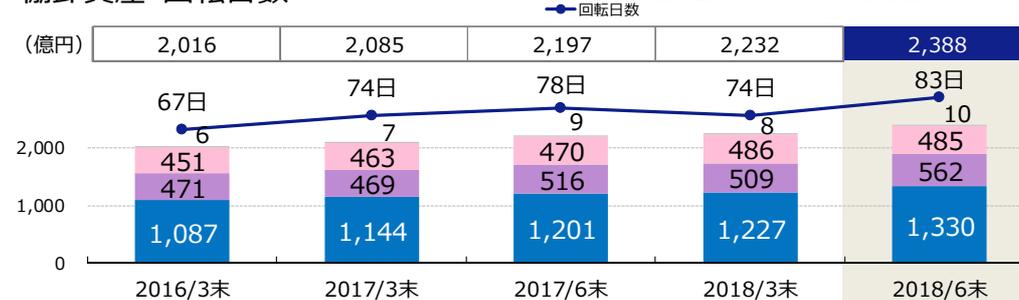
- 第1四半期 事業利益の前年同期比 21億円減益の要因分析はご覧のとおりです。
- 数量変動は、戦略の進展により大容量インクタンクモデル、プロジェクターが大きくプラスに寄与したほか、半導体のプラス効果もあり、インクカートリッジ、フォト・グラフィックス向け大判インクジェットプリンター、ウェアラブル機器などのマイナスを上回りました。
- 価格変動は、インクジェットプリンター本体の販売価格維持施策、プロジェクターのミックス改善などのプラス効果がありました。一方で、マイクロデバイスなどを中心に低価格製品の販売が多かったため、合計でマイナスとなりました。
- コスト変動は、インクジェットプリンター本体でコストの増加がありましたが、コスト削減活動に加え、マイクロデバイスなどが低価格製品にシフトしたことにより、プラスとなりました。
- 販管費の増加は、先ほどご説明したとおり 研究開発費や販売促進費の増加などによるものです。

## 財政状態計算書 主要項目推移

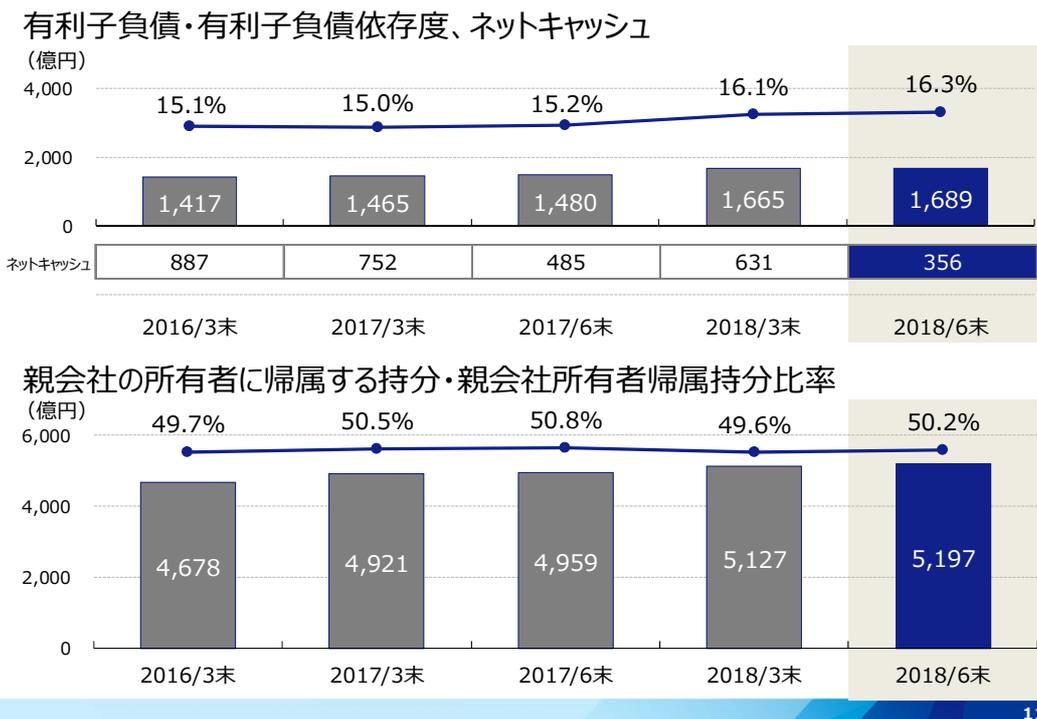
### 資産合計



### 棚卸資産・回転日数



- 財政状態計算書の主要項目について、ご説明します。
- 資産合計は、現金および現金同等物が、有形固定資産および無形資産の取得や配当金の支払いなどにより減少した一方で、棚卸資産、有形固定資産、および無形資産の増加により前期末に対して14億円増加し、1兆 347億円となりました。
- 棚卸資産は、大容量インクタンクモデル拡販に向けた在庫の増加などにより、前期末に対して156億円増加し、2,388億円となりました。



- 有利子負債は、  
前期末に対して23億円増加の、1,689億円となり、  
資産合計の有利子負債依存度は16.3%となりました。
- ネットキャッシュは、356億円となりました。
- 親会社の所有者に帰属する持分は、  
前期末に対して70億円増加の5,197億円となり、  
親会社所有者帰属持分比率は、50.2%となりました。

- 2018年度 第1四半期決算
- 2018年度 通期業績予想

## 2018年度 通期業績予想 | ハイライト

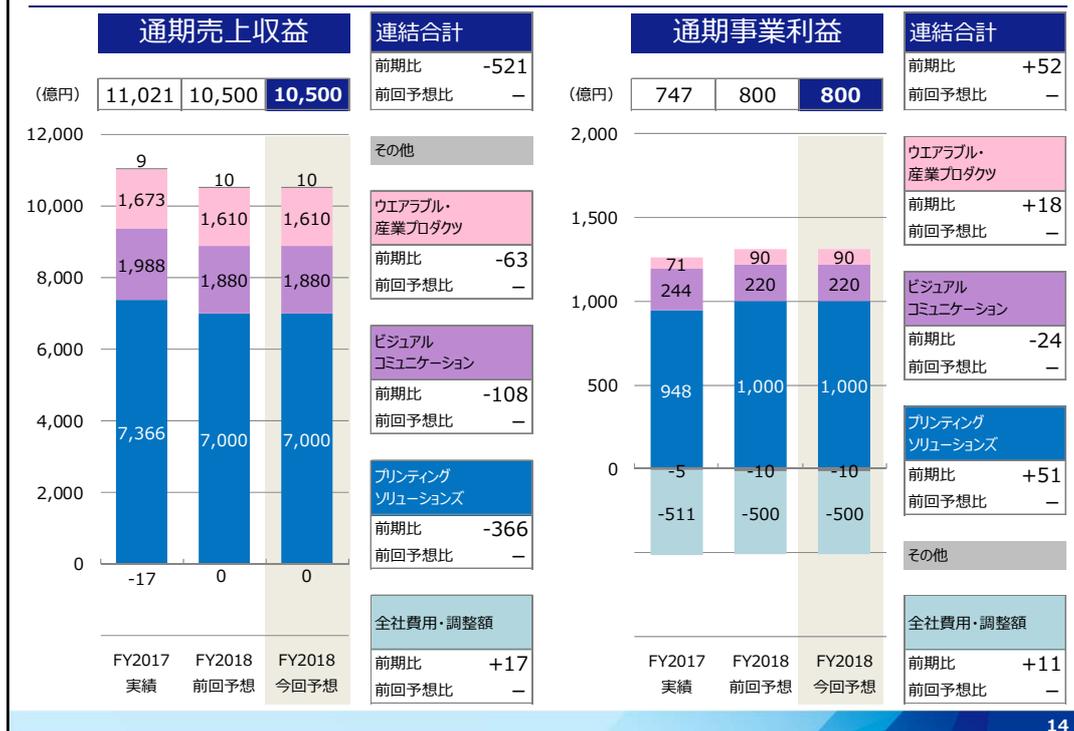
EPSON  
EXCEED YOUR VISION

	2017年度		2018年度				増減額		
	(億円)	実績	%	4/27予想	%	7/27予想	%	前期比	4/27予想比
売上収益		11,021		10,500		10,500		-521 -4.7%	-
事業利益		747	6.8%	800	7.6%	800	7.6%	+52 +7.0%	-
営業利益		650	5.9%	750	7.1%	750	7.1%	+99 +15.4%	-
税引前利益		626	5.7%	740	7.0%	740	7.0%	+113 +18.1%	-
親会社の所有者に帰属する 当期利益		418	3.8%	580	5.5%	580	5.5%	+161 +38.6%	-
EPS* <sup>1</sup> (円)		118.78		164.67		164.67			
為替レート	USD	110.85		100.00		102.00			
	EUR	129.66		125.00		126.00			
*1 EPS：基本的1株当たり当期利益				為替感応度* <sup>2</sup>		USD	EUR	その他 通貨合計	
*2 USD/EURは1円の円高による年間影響額 (億円) その他通貨は1%の円高による年間影響額 (億円)				売上収益		△30	△15	△30	
				事業利益		+5	△10	△13	

13

- 2018年度の業績予想は、ご覧のとおりです。
- 事業面での取り組みは予想に沿って着実に進展しており、第2四半期以降も事業の方向性に変更はありません。
- 一方で、中南米などにおける為替レートの変動に伴う経済活動の停滞や、米国を中心とした各国間の関税引き上げに伴う世界経済への影響など、当社を取り巻く環境には不透明な要素がありますが、業績を大幅に修正するような変調要素は、顕在化していません。
- 従いまして、第1四半期の事業状況や第2四半期以降の見通しを踏まえ、今回の通期業績予想は、前回予想を据え置き、  
売上収益は、1兆 500億円、  
事業利益は 800億円、  
当期利益は 580億円 としました。
- 第2四半期以降の為替前提については、現時点の水準では事業利益への影響が軽微であることから、期初予想を変えず、USDは100円、ユーロは125円 としました。

# 2018年度 通期業績予想 | 事業セグメント別



- こちらは、売上収益、事業利益のセグメント別の内訳です。
- こちらにつきましても、前回予想から変更はありません。

## 2018年度 通期業績予想 | プリンティングソリューションズ



(億円)

プリンティングソリューションズ	2017年度 実績	2018年度 前回予想	2018年度 今回予想	前期比	前回予想比
売上収益	7,366	7,000	7,000	-366	-
プリンター	5,231	5,000	5,000	-231	-
構成比 IJP	83%	84%	84%		
SIDM	8%	7%	7%		
その他	9%	9%	9%		
プロフェッショナルプリンティング	1,978	1,840	1,840	-138	-
その他	173	180	180	+6	-
事業間売上収益	-16	-20	-20	-3	-
セグメント利益	948	1,000	1,000	+51	-
セグメント利益率	12.9%	14.3%	14.3%		

15

➤ 各事業セグメントの事業別予想も変更ありません。

## 2018年度 通期業績予想 | ビジュアルコミュニケーション ウェアラブル・産業プロダクツ

EPSON  
EXCEED YOUR VISION

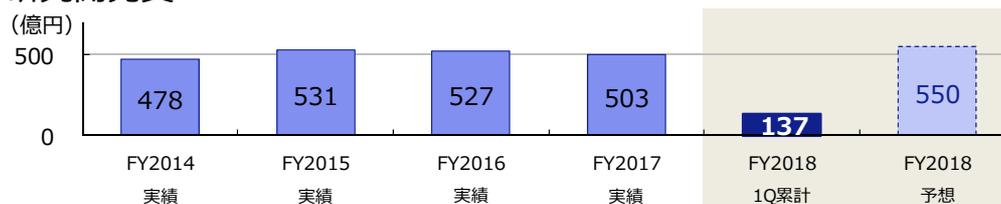
(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2017年度 実績	2018年度 前回予想	2018年度 今回予想	前期比	前回予想比
売上収益	1,988	1,880	1,880	-108	-
セグメント利益	244	220	220	-24	-
セグメント利益率	12.3%	11.7%	11.7%		

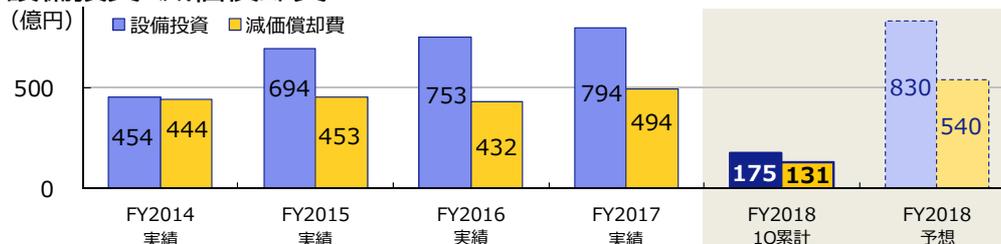
ウェアラブル・産業プロダクツ	2017年度 実績	2018年度 前回予想	2018年度 今回予想	前期比	前回予想比
売上収益	1,673	1,610	1,610	-63	-
ウェアラブル機器	503	460	460	-43	-
ロボティクスソリューションズ	246	260	260	+13	-
マイクロデバイス他	989	940	940	-49	-
事業間売上収益	-66	-50	-50	+16	-
セグメント利益	71	90	90	+18	-
セグメント利益率	4.3%	5.6%	5.6%		

## 主要費用・設備投資

### 研究開発費



### 設備投資・減価償却費



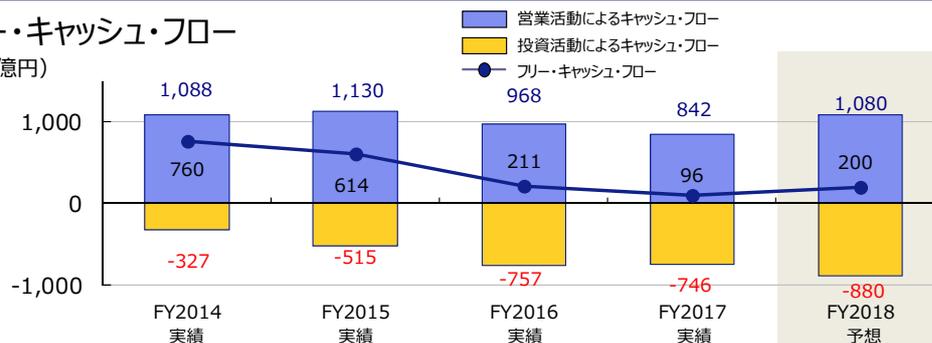
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
プリンティングソリューションズ	120	70	490	290
ビジュアルコミュニケーション	20	23	130	100
ウェアラブル・産業プロダクト	10	23	130	90
その他・全社費用	23	13	80	60

- 研究開発費、および設備投資の実績と予想はご覧のとおりです。前回予想から変更ありません。

## フリー・キャッシュ・フロー/主な経営指標

### フリー・キャッシュ・フロー

(億円)



### 主な経営指標

(%)

	FY2014 実績	FY2015 実績	FY2016 実績	FY2017 実績	FY2018 予想
<b>ROS</b> 売上収益 事業利益率	9.3	7.8	6.4	6.8	7.6
<b>ROA</b> 資産合計 事業利益率	10.6	8.7	6.9	7.4	7.8
<b>ROE</b> 親会社所有者帰属持分 当期利益率	26.3	9.5	10.1	8.3	10.9

18

- 2018年度のキャッシュ・フローの予想についても変更ありません。  
営業活動によるキャッシュ・フローが、1,080億円、  
投資活動によるキャッシュ・フローが、880億円、  
その結果、フリー・キャッシュ・フローは、200億円を予想します。
- 以上の業績予想に基づく2018年度の主な経営指標も、前回予想と同様で、  
ROSが 7.6%、  
ROAが 7.8%、  
ROEが 10.9% となります。
- 以上

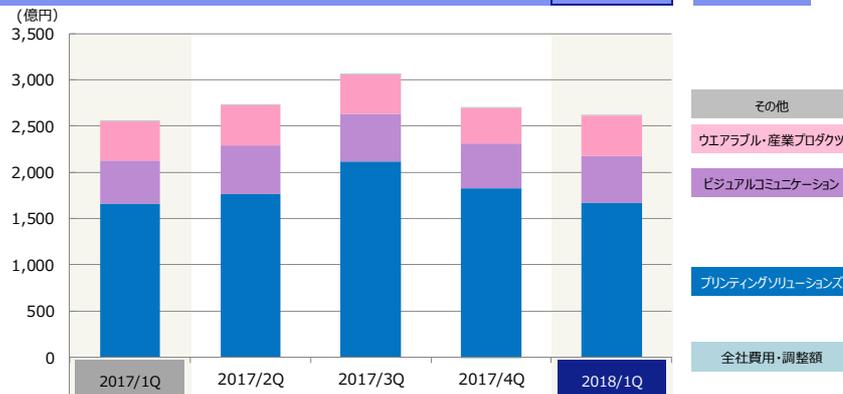
## 補足資料

# 四半期 売上収益推移 | 事業セグメント別



為替レート (円)	USD	111.08	111.00	112.92	108.39	109.06	-2.02
	EUR	122.12	130.36	132.96	133.20	130.09	+7.97

売上収益 (億円)	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	前年同期比
プリンティングソリューションズ	1,659	1,761	2,116	1,829	1,666	+6
ビジュアルコミュニケーション	463	528	516	480	514	+50
ウェアラブル・産業プロダクツ	430	432	423	386	431	+1
その他	2	2	2	2	2	-0
全社費用・調整額	-8	0	2	-13	-9	-1
<b>連結合計</b>	<b>2,548</b>	<b>2,725</b>	<b>3,061</b>	<b>2,686</b>	<b>2,604</b>	<b>+56</b>

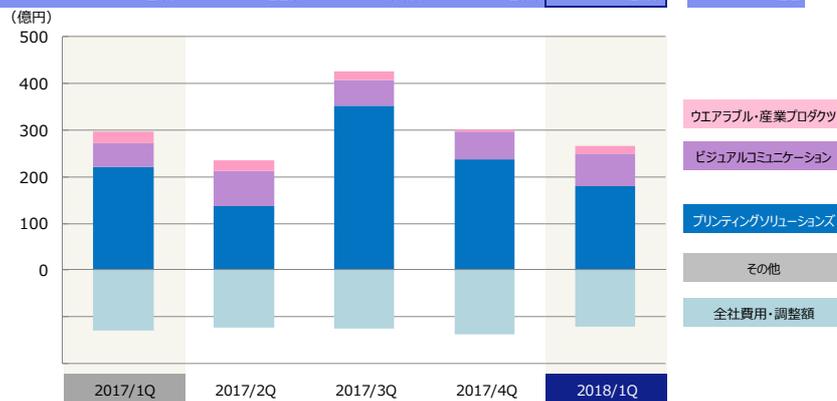


# 四半期 事業利益推移 | 事業セグメント別



為替レート (円)	USD	111.08	111.00	112.92	108.39	109.06	-2.02
	EUR	122.12	130.36	132.96	133.20	130.09	+7.97

事業利益 (億円)	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	前年同期比
プリンティングソリューションズ	221	138	351	237	179	-41
ビジュアルコミュニケーション	52	74	56	60	71	+18
ウェアラブル・産業プロダクツ	23	24	19	3	17	-6
その他	-1	-1	-1	-0	-1	-0
全社費用・調整額	-128	-122	-123	-137	-120	+8
<b>連結合計</b>	<b>167</b>	<b>113</b>	<b>303</b>	<b>163</b>	<b>146</b>	<b>-21</b>



# 主要製品の販売動向

## ■ 実績および予想（前年同期比）

ASP,売上収益は日本円換算後

製品		FY2017 通期(実績)	FY2018 1Q(実績)	FY2018 通期(予想)
為替レート(円)	USD	110.85	109.06	102.00
	EUR	129.66	130.09	126.00
IJP 本体	数量	+8%	+5%	+5%
	数量構成比 大容量*/ オフィス	50%弱/ 15%超	-	約55%/ 約15%
	ASP	+10%台前半	+1桁%台半ば	前期並み
	売上収益	+20%台前半	+1桁%台後半	+1桁%台半ば
IJP インク	数量	-4%	-7%	-
	ASP	+1桁%台半ば	前期並み	-
	売上収益	+1桁%台前半	-1桁%台後半	-10%台前半
SIDM 本体	数量	-7%	+5%	-6%
	ASP	+1桁%台前半	前期並み	-10%程度
	売上収益	-1桁%台半ば	+1桁%台半ば	-10%台半ば
プロジェクター	数量	+1%	+10%	+7%
	ASP	+1桁%台後半	前期並み	-10%台前半
	売上収益	+10%台前半	+10%台前半	-1桁%台半ば

本資料は、エプソン内部の管理値に基づく指標です。

\*大容量インクプリンター：大容量インクタンク、大容量インクパック、高速ラインインクジェット複合機

# 海外売上収益・従業員数

## 海外売上収益

為替レート (円)	USD	111.08	111.00	112.92	108.39	109.06	-2.02
	EUR	122.12	130.36	132.96	133.20	130.09	

売上収益 (億円)	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	前年同期比
米州	783	815	819	785	755	-28
欧州	502	521	682	626	528	+26
アジア・オセアニア	727	803	784	667	792	+65
海外売上収益計	2,012	2,140	2,286	2,079	2,076	+64
<b>連結合計</b>	<b>2,548</b>	<b>2,725</b>	<b>3,061</b>	<b>2,686</b>	<b>2,604</b>	<b>+56</b>

構成比	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q
米州	30.7%	29.9%	26.8%	29.3%	29.0%
欧州	19.7%	19.1%	22.3%	23.3%	20.3%
アジア・オセアニア	28.5%	29.5%	25.6%	24.8%	30.4%
海外売上収益計	79.0%	78.6%	74.7%	77.4%	79.7%

## 従業員数

期末従業員数 (人)	2016/3末	2017/3末	2017/6末	2018/3末	2018/6末	前期末比
国内	18,699	19,175	19,598	19,436	19,704	+268
海外	48,906	53,245	56,757	56,955	61,196	+4,241
<b>連結合計</b>	<b>67,605</b>	<b>72,420</b>	<b>76,355</b>	<b>76,391</b>	<b>80,900</b>	<b>+4,509</b>

# 主な業績指標



(億円)						(億円)				
	項目	FY2016 実績	FY2017 実績	FY2018 予想	FY2018 第1期中計目標	項目	FY2016 実績	FY2017 実績	FY2018 予想	Epson 25 第1期累計
為替レート (円)	USD	108.38	110.85	102.00	115.00	USD	108.38	110.85	102.00	115.00
	EUR	118.79	129.66	126.00	125.00	EUR	118.79	129.66	126.00	125.00
プリンティング ソリューションズ	売上収益	6,866	7,366	7,000	8,050	営業CF	968	842	1,080	3,300程度
	セグメント利益	841	948	1,000	-	FCF	211	96	200	1,200程度
ビジュアル コミュニケーション	売上収益	1,796	1,988	1,880	2,000	設備投資	753	794	830	2,100程度
	セグメント利益	161	244	220	-	研究開発費	527	503	550	積極的に投下
ウェアラブル・ 産業プロダクト	売上収益	1,585	1,673	1,610	1,950					
	セグメント利益	78	71	90	-					
その他	売上収益	15	9	10	0					
	セグメント利益	△4	△5	△10	-					
全社・調整額	売上収益	△15	△17	0	0					
	セグメント利益	△417	△511	△500	-					
連結合計	売上収益	10,248	11,021	10,500	12,000					
	事業利益	658	747	800	960					
	ROS	6.4%	6.8%	7.6%	8%					
	ROE	10.1%	8.3%	10.9%	継続的に 10%以上					

**EPSON**  
EXCEED YOUR VISION